

自伐林業の実践により、持続可能な森林整備を進めた事例

事業名：里山保全活用支援事業

市町名：広島市

取組のきっかけ・経緯

・本市では、森林所有者の管理意識を高揚し、適切な森林管理の促進と中山間地域の活性化を図るため、地域住民や森林所有者等が、森林から未利用材を搬出し、チップや薪等の木質バイオマス燃料等として利活用する取組を支援している。

目指す森林育成ビジョン

・健全な大木からなる森づくりを目指し、間伐などで発生したスギ・ヒノキは、用材又はチップ材として、広葉樹は薪に加工し活用する。
・「スギ・ヒノキの大木が育ち、その下には広葉樹が茂る環境に優しい森づくり」を目標とする。

取組の内容

- ・事業主体：ひろしまの元気な森づくり推進隊
- ・実施場所：佐伯区湯来町葛原他
- ・事業量：間伐の実施 計36回(活動回数)
未利用材搬出 計4回(活動回数)
- ・業務金額：267千円
- ・実施期間：令和3年6月4日～令和4年2月28日

【作業の様子】



団体の取組実績・効果

・手入れが不十分な人工林の間伐を実施することにより、森林の有する経済的機能及び水源涵養機能等の公益的機能の発揮を促進させることができた。
・森林内に放置された未利用材を集材及び搬出することにより、木質資源の利活用の促進、適切な森林管理の促進及び中山間地域の活性化が図られた。

【間伐前】



【間伐後】



木のおもちゃを使うことで、子どもたちが木の魅力を体感し、森林に対する理解を深めた事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：広島市

取組のきっかけ・経緯

- ・子どもたちに木の温もりや質感に親しんでもらい、広島県産の木の魅力を体感してもらいたいと考え、木のおもちゃを活用した「木育」に取り組んでいる。
- ・令和2年度は保育園73施設、令和3年度は保育園65施設を対象に、1園当たり7種類の木のおもちゃを配布し、先生が園児へ読み聞かせを行った。

取組の内容

- ・事業主体：広島市
- ・実施場所：広島市内一円
- ・受注者：たむろ木材カンパニー(株)
- ・事業量：木のおもちゃ一式 65施設
(1園当たり7種類)
- ・業務金額：5,948千円
- ・木のおもちゃ配布：令和4年2月4日～2月25日



保育園の先生からの意見

- ・木材のにおい・さわり心地に癒される。
- ・子どもたちがそれぞれの木の違いに興味を持ったり、工夫して遊んで楽しんでいる。

木のおもちゃに携わる担当者の思い

- ・木材の持つ「色」「音」「温もり」「香り」「柔らかさ」など、人間の五感を通して感じる木の良さを、感受性が豊かな子どもの時期に体験することで、木に親しみを持ってもらいたい。
- ・保護者の方にも、子どもたちと一緒に木の良さを感じて親しみを持ってもらうこと、この体験から木材を利用すること、森林を守ることに、関心を持つきっかけにしてもらいたい。
- ・この2つの思いから、広島市では、木のおもちゃを製作し、各施設で使ってもらっている。
- ・これからも、森づくりがますます進んでいくことを期待し、木のおもちゃを活用して「木育」に取り組んでいきたい。



森林所有者や地域住民等が主体となっていく伐採、搬出作業の担い手を育成した事例

事業名：特認事業（森林・林業体験活動支援事業）

市町名：広島市

取組のきっかけ・経緯

- ・森林所有者や地域住民等が自ら森林を整備し、未利用材を森林から搬出する作業の担い手を育成するため、「自伐林業担い手支援講習会」を開催している。
- ・この講座は、平成30年度から継続して実施しており、令和3年度における本講座の参加者数は延べ85人となっている。

取組の内容

- ・事業主体：広島市
- ・実施場所：広島市安芸区瀬野町長者山
ほか
- ・事業量：85人
- ・業務金額：755千円
- ・実施期間：令和3年9月25日～令和4年3月19日

【活動の様子】



講座の特徴・効果

- ・伐採、搬出、作業道の開設などに関する作業が学べるカリキュラムで、特に地域に密着した自伐林業を目指す方々にとって、役立つものとなっている。
- ・森林の伐採、未利用材の搬出作業等の担い手を育成することにより、森林の適正な管理が促進された。

【ロープウィンチを用いた搬出の様子】



【作業道開設中の様子】



市民参加による森林づくりのリーダー的役割を担う人材を育成した事例

事業名：特認事業（森林・林業体験活動支援事業）

市町名：広島市

取組のきっかけ・経緯

- ・市民参加の森林づくりの先導的役割を果たすボランティアを育成するため、森林に関する知識や林業の技術習得に係る「もりメイト育成講座」を開催している。
- ・この講座は、平成8年度から継続して実施しており、講座の修了生は、令和3年度末現在で、延べ719人となっている。

取組の内容

- ・事業主体：市民参加の森づくり実行委員会
- ・実施場所：広島市安佐南区沼田町大字 阿戸ほか
- ・事業量：25人
- ・業務金額：902千円
- ・実施期間：令和3年11月6日
～令和4年3月13日



講座の特徴・効果

- ・下刈りや間伐など、林業に関する一連の作業が学べるカリキュラムで、森林ボランティア活動に取り組もうとしている方にとって、役立つものとなっている。
- ・平成29年度から、森林整備に関わる人材を育成するため、広島市内だけでなく、広域都市圏内の在住者も対象として実施している。
- ・圏域内の森林ボランティアが増えることにより、森林整備や森林に関する理解の醸成が促進された。

